

1. 授業の概要(ねらい)

この授業はDP1「外国語や人文・社会科学を始めとする基礎的な教養を身につけ、社会生活に役立てることができる」に関連した科目です。これまで学んだ文法の知識を基に、自分自身のことや考えを英文で書けるようにします。また英文を書く際に、辞書を効果的に使えるようになることにも重点を置きます。

2. 授業の到達目標

これまでに学んだ英語を土台として、英語力を総合的に向上させることを目標とします。特にライティング能力を向上させることに重点を置きます。具体的には以下のことができるようになることを目指します。

- (1) 品詞や主語と動詞の一致などに気をつけながら、文法的に正確な文が書けるようになる
- (2) マインド・マップを使い、12文以上のまとまった文章が書けるようになる
- (3) トピック・センテンスやサポーティング・センテンスなど、段落の中での文の役割を理解する

3. 成績評価の方法および基準

試験50%

課題(課題Aと課題Bを合わせて)50% (コメントを付けて、返却します)

4. 教科書・参考文献

教科書

Dorothy E. Zemach Writing Sentences
ISBN 978-0-230-41591-1 Macmillan出版

5. 準備学修の内容

1. 「課題A」に合格したあとに、「課題B」を提出してください。
※例年、期限間際に課題Aと課題Bの両方を一気に提出する受講生が見られます。期限に余裕を持って提出してください。
2. 課題の提出期限: 第II期科目修得試験受験希望の場合は2021年8月6日までに、第IV期科目修得試験受験希望の場合は2022年1月4日(必着)となります。

6. その他履修上の注意事項

7. 授業内容

- 【第1回】 授業ガイダンス
(授業概要、評価方法の説明、辞書の使い方について)
- 【第2回】 Chapter 1: I go to an unusual school
品詞(名詞、代名詞、動詞)について学習する。
- 【第3回】 Chapter 2: Funny stories
品詞(前置詞、形容詞、副詞)について学習する。
- 【第4回】 Chapter 3: I'm from Bangkok
be動詞を理解し、主語と動詞を一致させることができるようになる。
時を表す副詞を用いて、文を詳しく説明できるようになる。
- 【第5回】 Chapter 4: She seems lonely
状態動詞やThere is/There are構文について学ぶ。
場所を表す前置詞を用いて、どこに何かがあるかを説明できるようになる。
- 【第6回】 Chapter 5: She has brown eyes
動詞 have を用いた文で動物や人物を説明する。
冠詞 a/an の違いを理解する。
動詞 be と have の使い分けができるようになる。
- 【第7回】 Chapter 6: I like playing soccer
動作動詞や連結語について学習する。
動名詞について学ぶ。
- 【第8回】 第2回～第7回のまとめ
- 【第9回】 Chapter 7: Faded jeans are cool
主格代名詞および目的格代名詞について学ぶ。
接続詞を用いて文を連結できるようになる。
形容詞を用いて説明するときの語順を学ぶ。
- 【第10回】 Chapter 8: I'm a business major
現在形および現在進行形について学ぶ。
頻度を表す副詞を使って、自分自身のことを表現する。
- 【第11回】 Chapter 9: I'm in Barcelona
動詞の過去形(不規則動詞)について学ぶ。
ポストカードやEメールの書き方を練習する。
- 【第12回】 Chapter 10: It's a kind of French game
受動態について学ぶ。
段落の構造を理解する。
- 【第13回】 Chapter 11: It has great graphics
too や not enough を使った表現を学ぶ。
本や映画の講評を書く。
- 【第14回】 Chapter 12: I've never been to Australia
現在完了形について学び、過去形との違いを理解する。
However の使い方を理解し、旅行に関する英文を書く。
- 【第15回】 第9回～第14回のまとめ

